



# 近江八幡市 職員採用案内

Omihachiman City

Employee Recruitment Information



あなたの物語が  
この街に響かす

# ずっとずっと昔からある場所

## 歴史と文化に磨かれたまち 近江八幡

滋賀県のほぼ中心に位置する近江八幡市。本市は、豊かな水と土壌の恵みを受け、古くから農業が栄え、中世以降は陸上と湖上の交通の要衝という地の利を得て発展しました。

国の史跡で日本五大山城の1つである観音寺城跡、天下布武の拠点として織田信長が築いた国の特別史跡安土城跡、豊臣秀次の八幡山城（「続日本100名城」認定）築城と同時に整備された八幡堀など、我が国を代表する史跡、歴史・文化資源が数多く残されています。



さらには、市北部の琵琶湖、日本で唯一の淡水湖に浮かぶ人が暮らす島である沖島（沖ノ島）、ラムサール条約の登録湿地である西の湖と琵琶湖八景に数えられるヨシの群生地である水郷地帯（国の重要文化的景観第1号）など、日本で唯一無二の自然環境を有しています。

近江八幡市は、その恵みを受けて、人々の生活や生業の風景が文化的景観として、今も市民によって受け継がれるとともに、教育施設や商業施設が充実し、交通アクセスが良好な都市として発展を続けています。

### 人がつながり 未来をつむぐ 近江八幡をめざして

市役所の仕事の目的は市民福祉の増進です。出生や転入、税金、国民健康保険といった窓口での各種手続きのほか、子育て支援・高齢者に向けた福祉サービスの充実、環境保全、道路・水道などのインフラ整備、農業や商工業などの産業振興、教育環境の整備など、市役所の仕事は幅広い分野に渡ります。日本の総人口が減少傾向にあるなかにおいて、近江八幡市も将来を見据えた計画的な行政運営を求められています。市民一人ひとりが主役となり、活気と魅力あるまちの創造をめざしています。

市民に最も近い行政機関は市役所であり、その仕事のやりがいは「市民生活に直接貢献できること」、自分の仕事の成果が「市民の笑顔」に直接つながることです。

「近江八幡市の未来をつくる」、それが私たちの仕事です。

### 3つの愛を実現 人材育成のポイント

「近江八幡市人財育成基本方針」に基づき、めざすべき職員の姿・職場の姿である3つの愛

**ふるさと愛：愛着と誇り。市民感覚を**

**仲間愛：信頼と尊重。高め合う関係を**

**自分愛：自分らしさを大切に。主体的な行動を**

の実現に向けて、職員一人ひとりの能力や特性を最大限に活かし、学び合う組織づくりを進めるため、職員研修等人材育成の取組を実施しています。

数字でみる

# 近江八幡市役所の働き方

職員の育児休業取得率

男性  
職員

78%

女性  
職員

100%

女性の管理職

68人

(令和7年4月1日現在)

30歳以下の職員の割合

26.8%

(令和7年4月1日現在)

勤務時間

8時30分 ▶ 17時15分

(勤務場所・職種により変則勤務等あり)

市役所の開庁時間

9時 ▶ 16時45分

※「業務改善の時間確保による今後の市民サービス向上に向けた取組」と「職員の働き方改革」の推進を目的として、朝30分および夕方30分、勤務時間に対して開庁時間及び電話受付時間を短縮しています。

## 主な職種



### 一般行政職

幅広い分野においてさまざまな行政事務に従事



### 土木技術職

主に道路、河川、公園、上下水道等の計画・設計・監理や維持管理等に関する業務に従事



### 建築技術職

主に建築物許認可関係、公共施設の設計、施工管理等に関する業務に従事



### 保健師職

市民の健康づくりの支援、保健指導等の業務に従事



### 社会福祉士職

福祉施策の企画立案、福祉に関する相談・支援等に従事



### 幼稚園教諭・保育士職

幼稚園、保育所及びこども園等における教育・保育に関する業務に従事

## 生き生きと働ける場所 新庁舎 ―。

近江八幡市役所は、令和8年1月に新たに開庁しました。働くことが楽しくなる。働く姿が生き生きとしている。そのために庁舎内には、工夫を凝らした様々な空間にあふれています。集中することも、交流することもフレキシブルに選び、使い分けながら主体的に働くことができます。働きやすさや働くことへのモチベーションの高まりが新たな価値の創造や市民サービスの向上につながっています。



# 一般行政職

## 私のお仕事

秘書広報課で市長・副市長の秘書業務を担当しています。会議やイベントの準備、当日の同行など、公務が円滑に進むようサポートするのが主な役割です。職員同士で連携しながら課題を解決し、地域社会の発展に貢献できることに大きなやりがいを感じています。自分の仕事がまちを支えている実感があります。



令和元年度入庁  
総合政策部 秘書広報課  
市田 一真さん

やりがいを  
感じています

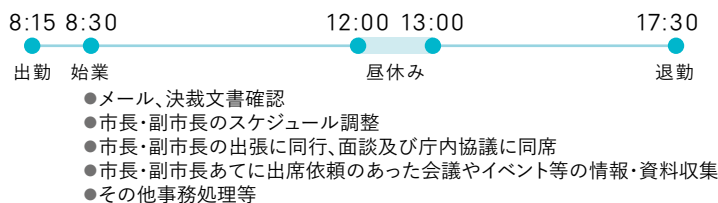
支える仕事に

まちの暮らしを

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

社会人になると仕事の時間が人生の大半を占めます。どんな働き方をしたいか、5年後・10年後にどんな自分でいたいかを考えながら、納得できる職業や職種を選んでほしいです。自分らしい働き方を見つけ、充実した毎日を送ってください。

# 土木技術職

日々  
感じて  
います

責任と  
達成感  
を

まちづくり  
に関わる



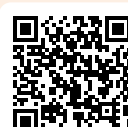
令和5年度入庁  
都市整備部 土木課  
福永 就雄さん



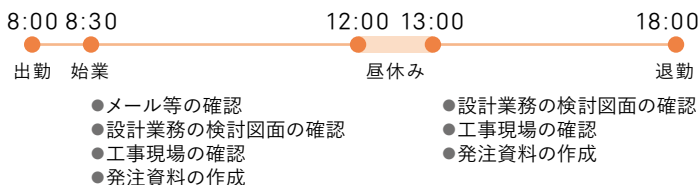
## 私のお仕事

土木課で市道の道路整備に関する設計から工事発注、施工監督までを一貫して担当しています。自分の考えが形となり、多くの人に利用される公共施設として完成する瞬間に大きな達成感があります。多くの人と協力しながら、地域に貢献できる仕事にやりがいを感じています。

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

経験者採用でも初めてのことが多く不安はありましたが、周囲に相談することで乗り越えられました。学生の皆さんも、わからないことを恐れず、協力しながら仕事に取り組むことで成長できます。ぜひ前向きにチャレンジしてみてください。

# 一般行政職

## 私のお仕事

障がい福祉課で、障がいのある方が自宅で介助などを受けられるよう、障がい福祉サービスの支給を担当しています。利用者一人ひとりの状況を丁寧に聞き取り、最適なサービスを提案することを心がけています。福祉イベントの運営なども経験し、日々やりがいを感じながら業務に取り組んでいます。



平成29年度入庁  
福祉保険部 障がい福祉課  
奥田 美紗季さん

この仕事の魅力です

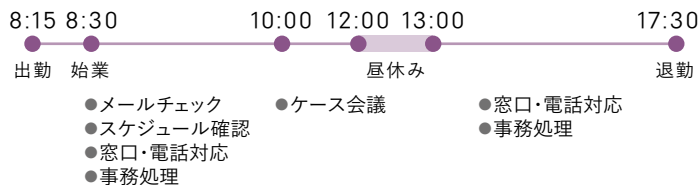
寄り添えることが

一人ひとりに

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

学生時代に身につけたコミュニケーション力や計画性は、今の仕事でも大いに役立っています。これまでの経験を振り返り、自分の強みを見つけてください。皆さんと一緒に成長できることを楽しみにしています。

# 建築技術職

守る仕事です

市民の安心を

安全な建物づくりで



令和5年度入庁  
都市整備部 建築課  
三好 隼平さん



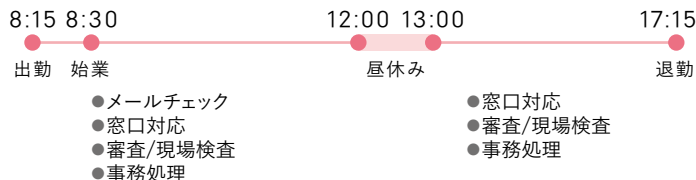
## 私のお仕事

建築課で、建築確認申請の審査や現場検査、窓口での相談対応などを行い、安全なまちづくりを支えています。建築基準法などの法律に基づき、建物の設計や工事が適正に行われるよう指導する仕事です。市民の安心につながる業務に、やりがいを感じながら取り組んでいます。

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

建築に関心があり、地域に貢献したいという思いがある方にはぴったりの仕事です。公共性の高い業務を通じて、市民の暮らしを支えるやりがいを一緒に感じましょう。

# 保健師職

## 私のお仕事

健康推進課で保健師として、乳幼児健診や両親学級の運営、子育て世代や精神疾患をお持ちの方への相談対応などを行っています。市民の方が「困ったらここに相談しよう」と思ってくれる存在になれるよう、日々寄り添いながら業務に取り組んでいます。視野を広げる学びも多く、やりがいを感じています。



令和5年度入庁  
子ども健康部 健康推進課  
金井 英里奈さん

嬉しいです

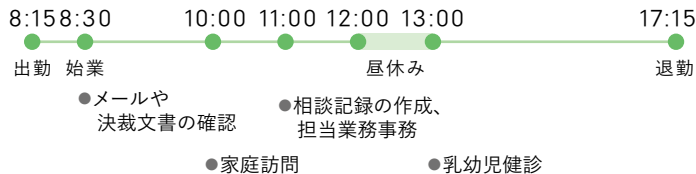
存在になれることが

相談してもらえます

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

就職活動中は忙しい日々が続くと思いますが、頑張る自分を労わる時間も大切です。仕事と趣味を両立できる職場なので、自分らしく働きたい方におすすめです。

# 幼稚園教諭・保育士職

毎日が楽しいです

間近で感じられる

子どもたちの成長を

令和4年度入庁  
金田幼稚園  
今西 慈さん



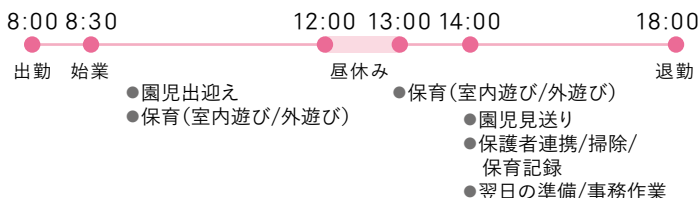
## 私のお仕事

金田幼稚園で教諭として、子どもたちと一緒に遊びや生活を通して生活習慣や人との関わり方を学ぶサポートをしています。子どもたちの成長を間近で感じたり、保護者の方と喜びを分かち合えることがやりがいです。研修会の講師も経験し、自分自身も日々成長できる温かい職場です。

インタビューを  
動画でチェック!



### Daily Schedule



### MESSAGE 受験者の皆さんへ

毎日が新鮮で、子どもたちや先生方と一緒に成長できる温かい職場です。うまくいかない日もありますが、試行錯誤しながら楽しく働いています。一緒に成長できる日を楽しみにしています!

## 近江八幡市で活躍しつづける先輩職員！

先輩  
職員



平成10年度入庁  
福祉保険部  
福祉政策課 課長  
島川 千賀子さん

福祉分野で長年勤務し、障がい者の災害時支援や屋内遊戯施設の構想など、幅広い業務に携わってきました。市民の笑顔に触れる瞬間が何よりのやりがいです。職場は話し合いを大切にす温かな雰囲気、子育て経験も活かしています。「どうせやるなら楽しく!」の気持ちで、あなたの笑顔も近江八幡に咲かせてください。

育休取得  
職員



令和2年度入庁  
総務部  
管財契約課 主事  
山岡 知正さん

管財契約課では、新庁舎整備に伴う執務フロアの家具やOA機器の配置など、庁内の意見をまとめる業務を担当しています。私は子どもが生まれた際、約9か月の育休を取得しましたが、職場の理解と支援がとても手厚く、安心して休むことができました。復帰後も時短勤務やテレワークを活用し、家庭と仕事を両立できています。変化を楽しみながら成長できる職場です。

**Q1** 採用試験で重視していることはありますか。

すべての試験結果を選考の判断材料としていますが、近江八幡市では人物重視で選考しています。令和7年度に実施した上級一般行政職の採用試験では、2次試験で集団面接・集団討論、3次試験で個人面接を実施しており、受験者の方とお会いできる機会を増やしています。その他の職種でも複数回の面接試験を導入し、皆さんの自己アピールの場を設けています。

**Q2** 採用される際、自分が希望する部署に配属されますか。

市役所には、多くの部署があり、必ずしも希望どおりの配属とはならないこともあります。しかし、採用後は、毎年実施している自己申告制度を活用して、自身の希望の部署を伝えることができ、職員のキャリアデザインにできるだけ配慮した配置とすよう努めています。

**Q3** 人材育成はどのようになっていますか。

「最大の経営資源は人財（職員）である」と認識しています。職員は、組織が成果をあげるため重要な資源であり、財産です。職員が成長することが市民サービスの向上、よりよいまちづくりにつながります。近江八幡市では、「近江八幡市人財育成基本方針」を定め、「財産である職員=人財」のキャリアアップに積極的に取り組んでいます。

採用試験受験者の  
**これが知りたい!**

Q&A

**Q4** 近江八幡市出身・在住ではないのですが採用試験は受験できますか。

出身や在住は採用の条件としていません。近江八幡市が好きな方、近江八幡市を今以上によくしたいという熱意がある方であれば全国どこからでも歓迎です。

**Q5** どのようなワーク・ライフ・バランスの取組を行っていますか。

妊娠・出産・育児・介護のために利用できる様々な両立支援制度があります。休暇については、年次有給休暇(翌年への繰越制度あり)・特別休暇(夏季・結婚等)・病気休暇等の制度があり、多くの職員が各種制度や休暇を活用しながら働いています。年次有給休暇や夏季特別休暇の計画的・積極的な取得を推進しています。

## 勤務条件

### 勤務時間

8:30～ 17:15(勤務場所・職種により変則勤務等あり)

### 昇給・賞与

昇給:原則年1回(1月)  
賞与:年2回(6月、12月)

### 休日・休暇・休業

休日:土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)  
(勤務場所・職種により変則勤務等あり)  
休暇:年次有給休暇(年20日付与・繰越制度あり)、  
特別休暇(夏季(5日付与)、産前産後、育児参加、  
配偶者出産補助、子の看護など)、介護休暇  
休業:育児休業、修学部分休業、自己啓発休業、配偶者同行休業

### 勤務地

近江八幡市役所庁舎、安土町総合支所、水道事業所、  
総合医療センター、運動公園など

## 福利厚生

定期健康診断やストレスチェックなどのほか、健康相談やメンタルヘルス相談等を実施しています。  
近江八幡市職員互助会の各種給付事業や演劇・コンサート鑑賞、スポーツ観戦、人間ドックなどの助成制度が利用できます。

アロマ教室などの講座も実施しています。また、各種スポーツ系・文化系のクラブ活動などもあります。このほかにも、滋賀県市町村職員共済組合が実施する各種事業も利用できます。

## 研修制度

近江八幡市では「自ら考え、自らチャレンジする職員」の育成を目指し、職員の能力や専門性を向上させるため、様々な職員研修を実施しています。

### 内部研修

新規採用予定職員事前研修、新規採用職員研修、メンター制度、仕事の進め方研修、OJT研修、地域調査研修、キャリアデザイン研修など

### 派遣研修

国、県、関係団体、大学など

### 外部研修

滋賀県市町村職員研修センター、  
全国市町村職員国際文化研修所など

### 自主研修支援

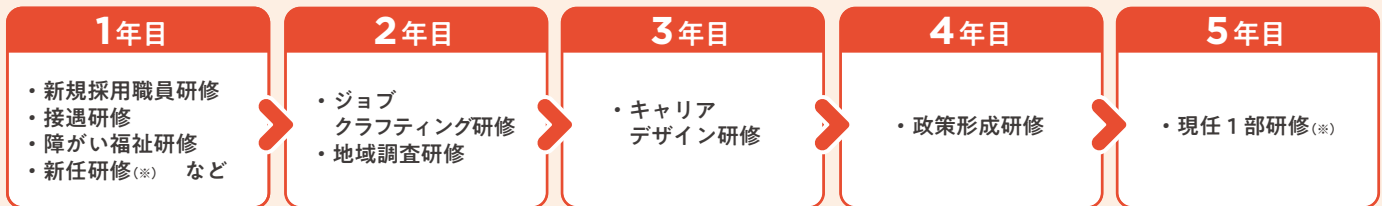
資格等取得助成など

### 海外研修

イギリス、イタリア、スイス、アイルランドなど



### 入庁後5年目までの研修



(※)滋賀県市町村職員研修センターへの派遣研修です。

## 近江八幡市役所 総務部人事課

〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地  
近江八幡市役所本庁3階  
TEL.0748-36-5554 FAX.0748-32-3237  
E-mail: 010410@city.omihachiman.lg.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### WEBもCHECK!

近江八幡市役所

検索

<https://www.city.omihachiman.lg.jp/>



- 用紙:琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 印刷工程で排出されるCO<sub>2</sub>を滋賀県内の森林整備によって生まれた「びわ湖カーボンドレジット」でカーボンオフセット済
- CO<sub>2</sub>排出量:442.37g/部